

# 下水道新聞

回 覧

発行日：令和2年8月20日

Vol.22

下水道マスコットキャラクター  
「スイスイ」



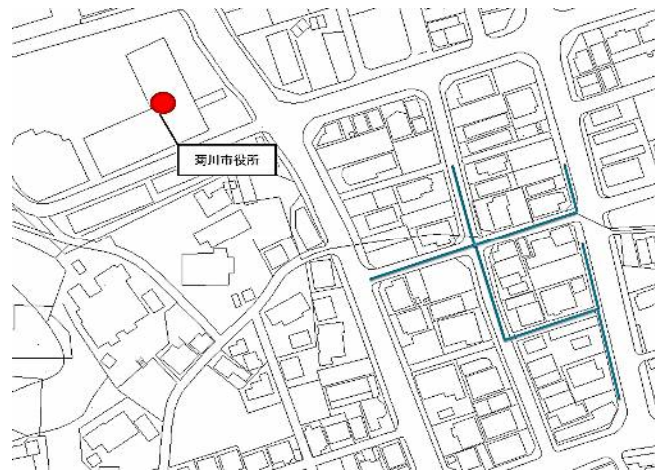
菊川浄化センター 下水道課 TEL 35-0933

<http://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/kurashi/jougesuidou/gesuidou/index.html>

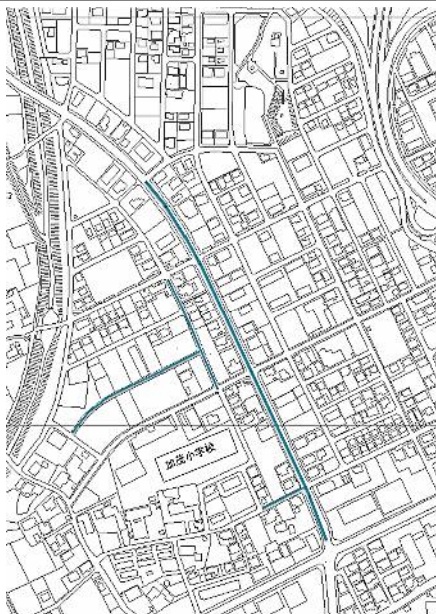
## 令和2年度の下水道工事箇所について(予定)

今年度の下水道管敷設工事は、昨年度に引き続き堀之内・半済地区及び加茂地区にて次のとおり予定しています。

### 堀之内・半済地区の工事予定箇所



### 加茂地区の工事予定箇所



青い線が引かれている部分に下水道管が埋設される予定です。今後、工事の実施に伴い、工事現場の近くにお住まいの方や通行される方には交通規制等でご迷惑をおかけすると思いますが、何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

また、今年度の工事によって下水道を利用できるようになる方々に対しては、別途、下水道接続のご案内等を行う予定です。

※諸事情により工事箇所が変更になることもあります。



よろしくお願いします



(裏面につづく)

# 河城小学校4年生の皆さんが見学に来ました！

7月22日、河城小学校4年生49名が社会科見学の一環として、浄化センターの見学に来てくれました。浄化センター内を見学し、汚れた水をきれいにする方法や水の循環システムについて理解を深めました。

一日にどのくらいの汚水が流れてくるの？県内で下水処理場はいくつあるの？・・・などなど、子どもたちからたくさん質問が飛び出しました。



左の写真は、沈砂池（浄化センターに最初に汚水が流れ込んでくる場所）を見ている様子です。

黄褐色に濁った水や鼻を刺す悪臭に戸惑いながら、これからどのようにしてきれいになっていくのか確かめています。

その後、屋外の施設も見学し、濁った水がきれいな水に生まれ変わっていく様子を間近で観察しました。



施設見学と併せて、水の循環に関する話を市職員から聞きました。

降った雨が川となって海に注ぎ、海水が温められて蒸発し、雲になってまた雨が降りて繰り返して水は循環しています。

私たちの生活の中で水は汚れてしまいますが、汚れた水をきれいにする必要性と仕組みについて学びました。

❗豆知識❗：浄化センターには一日約3,000m<sup>3</sup>の汚水が流れてきて、処理しています。  
また、静岡県内には浄化センターを含めて56か所の下水処理施設があります。

河城小学校の皆さん、ありがとうございました！

## ★下水道への接続をお願いしています★

菊川市では平成10年度から公共下水道事業に着手し、下水道を利用できる区域を拡大してきました。令和2年3月31日現在で述べ3,047戸、11,946人の方々に公共下水道を利用いただいています。

下水道の役割・・・それは、私たちの日々の生活の中で出る生活排水を浄化センターで衛生的に処理し、緑豊かな菊川市を守り続け、きれいで住みやすいまちを作っていくことです。

下水道への接続がまだの皆様におかれましては、下水道の意義をくんでいただき、ぜひとも下水道への接続を行っていただきますようお願いいたします。

詳しくは下水道課(TEL 35-0933) または  
市のホームページ(菊川市のホームページ→暮らし→上下水道→下水道)まで お問い合わせください。